

会告

■先端芸術音楽創作学会運営体制

事務局

会長：小坂直敏(東京電機大)
副会長：高岡明(玉川大), 古川 聖(東京芸大)
事務局：Renick Bell(東京電機大)
会計：森成功(東京芸大)
広報(Web)：青木幸文(東京電機大)
広報(イベント)：塩田和明(尚美学園大)
会報：安藤大地(首都大)

運営委員

国内 今井慎太郎(国立音大), 深山 覚(東京大),
小林良穂(慶応大), Cathy Cox(玉川大),
中村滋延(九州大), 水野みか子(名古屋市立大)
国外 石井紘美(City University, UK),
寺澤洋子(Palo Alto, U.S.A.),
西野裕樹(National Univeristy of Singapore),
Mara Helmuth(University of Cincinnati, U.S.A.),
Michael Chinen(Dartmath College, U.S.A.),
Karen Wissel(Growth in Motion, Inc., U.S.A.),
Mark Battier(Sorbonne, France)

■電子ジャーナルへの投稿を歓迎します

原稿は原稿執筆要領に沿って書いていただき、編集委員まで送付して下さい。また、詳細については編集委員までお問い合わせ下さい。

編集委員：安藤大地 dandou[at]sd.tmu.ac.jp

原稿は以下のカテゴリに分類されます。

- **原著論文** 研究論文。査読を経て採録されたものが掲載されます。
- **研究報告** 研究の予稿。査読はなし。通常の学会の研究会の予稿に相当。
- **会議報告** 国際会議等の参加報告。
- **解説** 既に知られている重要な技術、概念、研究動向を読者にわかりやすく伝える記事。
- **連載** 何回か継続して綴られる原稿。解説や報告などさまざまな区分が個々の原稿にはあるが、全体を連載として区分する。
- **インタビュー** 作曲家、音楽家へのインタビュー。
- **書評** 読者へ紹介したい単行本の感想、評論など。
- **報告** 自身のあるいは研究室の活動報告など。
- **作品解説** 自作品の哲学、用いているシステム紹介、音楽理論などを作品の中で特筆すべき内容を解説する。プログラムノートを発展させ、より学術的にしたもの。

このほかのカテゴリも必要に応じ、作成したいと考えています。上記に当てはまらないものは編集委員にご相談下さい。

■第3回研究会

日時：2009年12月19日(土) 14:00 - 17:30

会場：東京電機大学神田キャンパス
(お茶の水アネックス6階会議室)

プログラム

○1件目

発表者：Michael Pounds(通訳つき)

講演タイトル：Recent Collaborations and Compositions

○2件目*

発表者：Karen Wissel、塩田 和明

講演タイトル：The Activities and Process of the Dance Collaboration

*2件目の予稿は(Vol.1, No.1)にあり、発表は、これに最近の活動を加えたものです。今号への掲載はありませんので、ご注意ください。

■来年度の予定

まだ若く小さな学会ゆえ、関連する他学会のスケジュールを勘案しつつ本年度と同様に年4回程度の研究会を開催すべく計画を立てつつあります。3月までには来年度の予定を決めたいと思います。発表していただける会員の方がいたら、早めに連絡していただくと助かります。

ただし、今回の研究会のように、急遽帰国が決まる邦人会員、突然訪問が決まった在外会員などの発表も飛び入りで対処したいとも思います。今回は発表者がみつからず開催できない予定でしたが、急遽2名の方に発表してもらうことができました。

(会長:小坂)

編集後記

先端芸術音楽創作学会の3回目の会報となります。今回は海外からの2件原稿で構成されています。様々な事情により急な原稿依頼でしたが快諾していただきありがとうございます。Pounds氏の原稿は日本を舞台にしたフィールド録音など興味を引く内容ですし、石井氏の原稿は日本にいとあまりなじみがないポルトガルの現状を伝えてくれています。今後もよろしくお願いいたします。

(会報編集担当:安藤)